

令和6年度 一関市立花泉中学校 職員働き方改革アクションプラン

～ 生活と仕事の調和を意識し、生き生きとし魅力的な教職員を目指して ～

花泉中学校では、「岩手県教職員働き方改革プラン」に基づき、以下の取組により、「学校における働き方改革」を推進します。

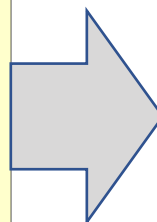
1 現 状

【教職員の勤務状況】 ※令和6年4月における状況

- ① 月45時間以上の残業者の割合：12%
- ② 月80時間以上の残業者の割合：0%
- ③ 在校等時刻が午後8時を超えたのべ教職員数の割合：5%
- ④ 所属教職員の月平均残業時間を報告：30時間

【働き方改革を進めるうえでの課題】

- ・ 負担軽減や業務改善の実感を伴う、実効性のある働き方改革への取組となっていないこと。
- ・ 業務の精選がなされていないこと
- ・ 長時間勤務となる教職員が固定化している傾向があること。



2 目 標 ・ 目 指 す 姿

【R6年度目標】

- 働き方改革への意識を高めるとともに、生活と仕事の調和を意識し、生き生きとし魅力的な教職員の姿を目指す。
- 最終退勤時刻目標
できるだけ残業を減らし、最終退勤時刻の目標を午後8時とし、取り組みます。
 - 学校における業務改善の推進目標
部活動の地域移行（休日型への登録）をすすめます。
 - 教職員のワークライフバランスを意識した働き方改革の推進目標
業務への充実感や健康面での安心感の向上を目指し取り組みます。

3 目標・目指す姿を達成していくための具体的取組内容

○教職員の健康管理

- ・ 管理職が職員の在校時間の把握に努めるとともに、随時、面談・相談を行います。
- ・ 残業時間について、月45時間以内を目標とし、全教職員が意識できるよう定期に確認します。
- ・ 市教育委員会と連携し、適正な人員確保となるよう努めます。
- ・ 職員会議等で取り上げ、働き方の見直しに向けた意識改革をすすめます。

○学校における業務改善の推進

- ・ 教職員間で目指す生徒像を共有するとともに、ねらいを達成できる教育活動をすすめます。
- ・ ICTにより業務の効率化が図られるよう、活用を推進します。
- ・ 整備された校務支援システムを積極的に活用し、業務の効率化が図られるよう努めます。

○学校及び教員が担う業務の明確化・適性化の推進

- ・ 部活動育成会に働きかけ、部活動の地域移行（休日型への登録）をすすめます。
- ・ 学校集金について、教職員の関与がないよう、学校徴収金システムを導入します。
- ・ 学校運営支援協議会等、地域、保護者等からの意見を参考に、多岐にわたる教育活動へ対応できる人材確保をすすめ、人的支援を拡充します。